知りすぎていた男（1956）

THE MAN WHO KNEW TOO MUCH

メディア	映画
ジャンル	サスペンス
製作国	アメリカ
色彩	Color
時間	120分
初公開日	1956/07/12
公開情報	ＰＡＲ
リバイバル	1984/02［ＣＩＣ］

【解説】

ヒッチコックが、イギリス時代の自作「暗殺者の家」をリメイク。あるフランス人の死に立ち会ったベンは、断末魔の男の口から某国の首相暗殺計画を知らされる。やがてベンの口を封じるため、彼の息子が誘拐されてしまう。ベンと妻のジョーは、暗殺者がひそむ教会へと乗り込んでいく……。Ｄ・デイの歌う“ケ・セラ・セラ”が非常に効果的に使われるサスペンス・スリラーの傑作。

【クレジット】

監督	アルフレッド・ヒッチコック	Alfred Hitchcock	
製作	アルフレッド・ヒッチコック	Alfred Hitchcock	
原案	チャールズ・ベネット	Charles Bennett	
	Ｄ・Ｂ・ウィンダム＝リュイス	D.B. Windham-Lewis	
脚本	ジョン・マイケル・ヘイズ	John Michael Hayes	
	アンガス・マクファイル	Angus MacPhail	
撮影	ロバート・バークス	Robert Burks	
美術	ヘンリー・バムステッド	Henry Bumstead	
作詞作曲	レイ・エヴァンス	Ray Evans	
	ジェイ・リヴィングストーン	Jay Livingston	
音楽	バーナード・ハーマン	Bernard Herrmann	
出演	ジェームズ・スチュワート	James Stewart	ベン
	ドリス・デイ	Doris Day	ジョー
	ラルフ・トルーマン	Ralph Truman	ブキャナン警視
	ダニエル・ジェラン	Daniel Gelin	ルイ・ベルナール
	クリス・オルセン	Chris Olsen	
	ブレンダ・デ・バンジー	Brenda de Banzie	
	キャロリン・ジョーンズ	Carolyn Jones	
	ノエル・ウィルマン	Noel Wilman	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.